

## 仲町病後児保育室 保健だより 6月



梅雨の季節がやってきました。天気の変りやすいこの時期は、体調を崩しやすいので、十分に注意が必要です。衣類の調節に気を配り、元気に過ごせるようにしましょう。



### 〇〇〇 おくすりについて 〇〇〇

- ・ お預かりできる薬は、「病後児保育医師連絡票」に記載されている医師の処方したものになります。
- ・ 当日服用分のみをお預かりします。
- ・ 名前が記入できるものは薬の袋・外用薬に名前をご記入ください。
- ・ 水薬など一回分が小分けできない場合は、容器ごとご持参ください。どの目盛りで与えるか確認いたします。
- ・ 医師の指示に、頓服が処方されても原則はお預かりしていません。(解熱剤・けいれん止め座薬など)
- ・ 医師の処方の指示はないが、日常的に使用している慢性疾患の外用(保湿剤)、おむつかぶれの塗り薬などはお預かりできますのでご相談ください。
- ・ ホクナリンテープを使用の場合は、どこに貼ってあるか朝の受け入れで確認させていただいています。

### 梅雨の時期の注意点

#### ■食中毒

食中毒は6月から9月頃にかけて多く発生します。お弁当には十分に加熱した物を入れるようにしましょう。

#### ■事故

雨の日は傘をさすことで視界が悪くなり、事故の危険性が高まります。また、雨で滑りやすく、転びやすくなりますので十分に注意しましょう。

#### ■かぜ

蒸し暑さから汗をかくことが増えますが、朝夕は気温が下がり寒くなります。汗をかいたらすぐに着替え、寒くなったら上着などで体温調節を行うようにしましょう。